



星久喜町

県有地・市有地

緑化推進プロジェクト

2023/2/15

【1】 星久喜県有地・市有地は・・・

- 県有地：約 4 7 0 坪/市有地：約 1 3 0 m²
- 6町内会の住宅地に囲まれている。
- 元県営住宅の跡地で、雑草の荒地だった。
- 行政が年 2 回草刈りするも、すぐに雑草が生い茂る。

【2】20年来の地域課題

解決すべき地域の課題

- ①雑草の荒地で景観を損なう
- ②なぎ倒された雑草で通行困難
- ③ポイ捨てを誘発
- ④見通し悪く、交通安全面で危険

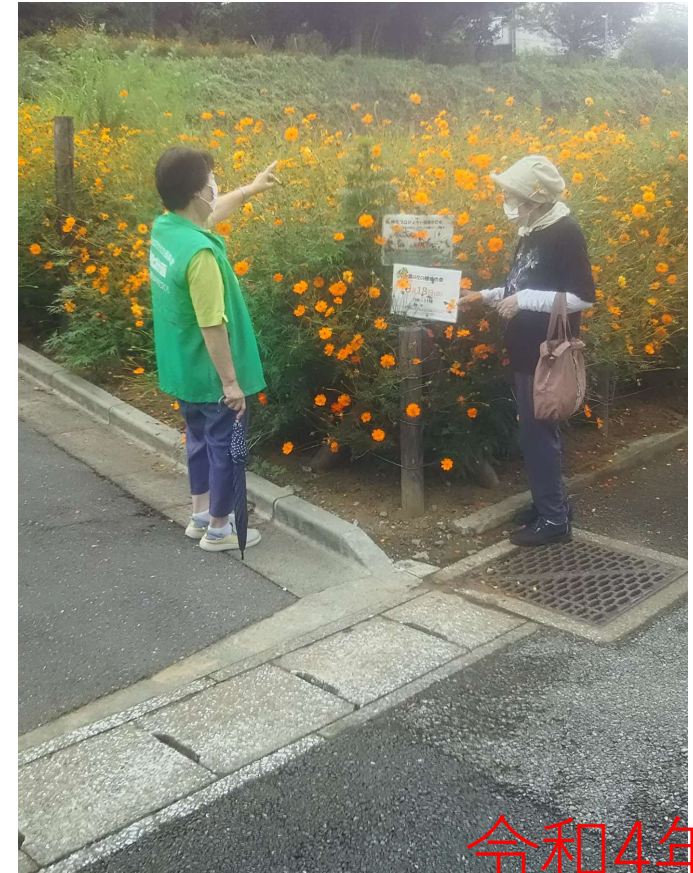
- 以上4つの地域課題を解決するために、3年前の令和2年1月「緑化推進プロジェクト」を立ち上げ

【3】 4つの地域課題は順調に解決へ

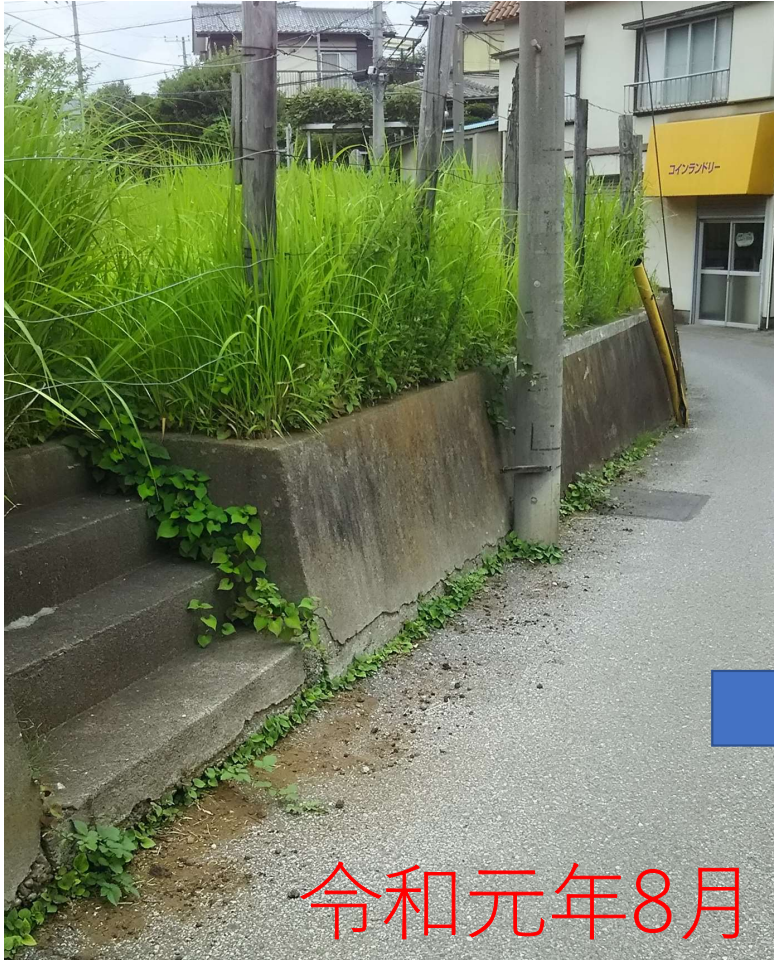
- この3年間の活動を通じて、4つの地域課題は、ほぼ解決。



令和元年8月



令和4年8月



●来年度には8メートル道路幅に拡幅されます。

【4】令和4年度の活動状況

●我々は令和2年度から、県有地・市有地の緑化を住民参加型のイベントにして、地域住民を巻き込んで活動。

●今年度も4月には「コスモスの種まき会」、7月には「コスモスの間引き苗の無料頒布会」そして9月には「菜の花の種まき会」を実施しました。

4月17日コスモスの種まき会

参加者38名、
約20,000粒スジまき



7月17日コスモスの間引き苗頒布会



8月 コスモス満開



9月下旬 コスモスの種の収穫 19万粒



9月18日 菜の花の種まき会

参加者21名、9.800粒スジまき



9月18日 菜の花の種まき会



9月23日 菜の花が一面に発芽

実はこの菜の花、残念な事に虫に食われて全滅しました。



そこで11月末に、
間引き苗を植えなおしました。



1月15日 再植えの菜の花は
ここまで
成長しました



【5】令和5年度以降の計画

- 来年度以降も、コスモスと菜の花を植える緑化活動は続けます。
- この3年間に地中から掘り起こしたガレキを敷石として再利用。
- 除草した雑草も地中に埋めて、腐葉土として再利用。



【5】令和5年度以降の計画

大問題は市からの助成金が打ち切られた後の資金調達です。

来年度からは、**セブンイレブン記念財団**からの助成を受けて、緑化活動を継続します。

しかし、財団は助成対象が限定的ですので、2～3万円の資金不足が想定されます。

千葉市住宅公社や**千葉市を美しくする会**などへ折衝したいと思います。





星久喜町

県有地・市有地

緑化推進プロジェクト

2023/2/15